



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日 東

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所  
 コード番号 7722 URL <https://www.kokusaikk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	13,204	29.0	1,211	—	1,411	—	940	—
2024年3月期	10,239	2.0	△612	—	△153	—	△258	—

(注) 包括利益 2025年3月期 958百万円(—%) 2024年3月期 40百万円(△82.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	69.08	—	8.5	6.8	9.1
2024年3月期	△18.77	—	△2.3	△0.7	△5.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	20,840	11,601	53.8	829.13
2024年3月期	20,517	11,015	52.3	781.03

(参考) 自己資本 2025年3月期 11,224百万円 2024年3月期 10,737百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,033	△315	△977	5,093
2024年3月期	1,336	△518	△1,046	5,234

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	274	—	2.5
2025年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	406	43.4	3.7
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	20.00	30.00		58.6	

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	5.8	200	△16.5	200	31.4	50	97.3	3.69
通期	13,000	△1.5	1,200	△0.9	1,200	△15.0	700	△25.6	51.70

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	14,200,000株	2024年3月期	14,200,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	662,634株	2024年3月期	451,693株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	13,612,495株	2024年3月期	13,748,347株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,335	36.6	941	—	1,122	—	794	—
2024年3月期	7,569	△5.8	△807	—	△434	—	△414	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	58.36		—					
2024年3月期	△30.12		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	14,285		7,064		49.4	521.86		
2024年3月期	14,123		6,659		47.1	484.35		

(参考) 自己資本 2025年3月期 7,064百万円 2024年3月期 6,659百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2025年6月17日(火)………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	18
(2) 役員の異動 .....	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、景気は回復の傾向を見せており、企業の設備投資が再度検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当連結会計年度において回復傾向で推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機の大型受注や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、客先との納期調整は継続しているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前連結会計年度と比較して増加しております。

利益面につきましては、前連結会計年度と比較してバランスングマシンの売上伸長により利益を計上しております。

受注高	139億8千9百万円	(前連結会計年度比4.4%減)
売上高	132億4百万円	(前連結会計年度比29.0%増)
営業利益	12億1千1百万円	(前連結会計年度は6億1千2百万円の損失)
経常利益	14億1千1百万円	(前連結会計年度は1億5千3百万円の損失)
親会社株主に帰属する当期純利益	9億4千万円	(前連結会計年度は2億5千8百万円の損失)

セグメントの状況は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

海外向けバランスングマシンの出荷・検収が増加したため、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	103億4千9百万円	(前連結会計年度比36.4%増)
経常利益	11億2千2百万円	(前連結会計年度は4億3千4百万円の損失)

〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加したものの、材料試験機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少したものの、売上原価の改善により、経常損失は前連結会計年度と比較して減少いたしました。

売上高	2億6千7百万円	(前連結会計年度比18.8%減)
経常損失	3百万円	(前連結会計年度は3千4百万円の損失)

〔米国〕

大手タイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、外資系自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常利益は前連結会計年度と比較して減少いたしました。

売上高	14億3百万円	(前連結会計年度比7.5%減)
経常利益	8百万円	(前連結会計年度比78.9%減)

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンやシャフト歪自動矯正機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前連結会計年度と比較して増加いたしました。

売上高	19億1千7百万円	(前連結会計年度比41.8%増)
経常利益	3億7千3百万円	(前連結会計年度比74.1%増)

〔中国〕

中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少したものの、経常損失は前連結会計年度と比較して減少いたしました。

売上高	4億6千8百万円	(前連結会計年度比53.1%減)
経常損失	9百万円	(前連結会計年度は3千万円の損失)

(2) 当期の財政状態の概況

①流動資産

当社グループの当連結会計年度末の流動資産の残高は、158億6千4百万円（前連結会計年度末比7千1百万円増）となりました。これは、現金及び預金が減少（前連結会計年度末比3億4千9百万円減）したことや売上債権の回収などにより受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比4億5千9百万円減）したものの、海外物件の納期ずれ込みにより商品及び製品が増加（前連結会計年度末比3億2千3百万円増）したことや第1四半期連結会計期間以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比4億8千9百万円増）したことが主たる要因であります。

②固定資産

当社グループの当連結会計年度末の固定資産の残高は、49億7千6百万円（前連結会計年度末比2億5千1百万円増）となりました。これは、外国債券の購入や株価の上昇により投資有価証券が増加（前連結会計年度末比4億1千3百万円増）したことが主たる要因であります。

③流動負債

当社グループの当連結会計年度末の流動負債の残高は、68億8千3百万円（前連結会計年度末比2千9百万円減）となりました。これは、受注の増加により前受金が増加（前連結会計年度末比3億5千9百万円増）したものの、借入金の返済により短期借入金が減少（前連結会計年度末比3億7千万円減）したことが主たる要因であります。

④固定負債

当社グループの当連結会計年度末の固定負債の残高は、23億5千5百万円（前連結会計年度末比2億3千2百万円減）となりました。これは、繰延税金負債が増加（前連結会計年度末比5千7百万円増）したものの、約定返済により長期借入金が減少（前連結会計年度末比3億3千9百万円減）したことが主たる要因であります。

⑤純資産

当社グループの当連結会計年度末の純資産の残高は、116億1百万円（前連結会計年度末比5億8千5百万円増）となりました。これは、為替換算調整勘定が減少（前連結会計年度末比6千5百万円減）したものの、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことなどにより利益剰余金が増加（前連結会計年度末比6億6千7百万円増）したことが主たる要因であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローについては、営業活動により10億3千3百万円増加し、投資活動により3億1千5百万円減少し、財務活動により9億7千7百万円減少した結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度に比べ1億4千1百万円減少し、50億9千3百万円となりました。

## 1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、10億3千3百万円の収入（前連結会計年度比3億3百万円の収入減少）となりました。これは、受取手形及び売掛金の回収により売上債権が4億6千8百万円減少したことや、受注の増加により前受金が3億5千2百万円増加したこと及び利息及び配当金の受取額が2億5百万円あったことなどによるものであります。

## 2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、3億1千5百万円の支出（前連結会計年度比2億2百万円の支出減少）となりました。これは、定期預金の満期が到来したことにより定期預金の払戻による収入が33億6千7百万円あったものの、資金運用のために定期預金の預入による支出が31億9千万円あったことや投資有価証券の取得による支出が4億3千1百万円あったことなどによるものであります。

## 3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、9億7千7百万円の支出（前連結会計年度比6千9百万円の支出減少）となりました。これは、長期借入金の返済による支出が5億8千4百万円あったことや配当金を2億7千3百万円支払ったことなどによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	58.7	64.0	54.0	52.3	53.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	54.9	49.8	35.0	35.3	40.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	10,719.8	—	—	300.5	330.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2.5	—	—	55.1	38.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 2022年3月期及び2023年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスとなっているため、記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

当社グループは、既存事業の主力製品である生産ライン用のタイヤユニフォーミティ・バランス複合試験機（UBマシン）をはじめとするタイヤ関連試験機についてコストダウン・精度向上を目指して研究開発に取り組んでおり、さらに、顧客ニーズに対応した各種研究開発用タイヤ関連試験機の研究開発活動を推進してまいります。次期以降も国内はもとより中国、アセアンを中心とするアジア地域、欧州や米国及び南米地域等をターゲットとして従来通り世界的に事業展開してまいります。

また、新規事業の戦略製品として位置付けている電気サーボモータ式試験機につきましては、この数年の間、自動車関連業界をはじめ鉄道・流通・家電・大学・研究所等、多方面の業界に拡販し、多くのユーザーに高い評価を頂きました結果、当期は22億円を超える売上を計上いたしました。今後さらに同試験装置の精度面・機能面を高め、省エネ性能など付加価値の高い試験機需要に対応した研究開発活動を推進してまいります。

しかしながら、直近の世界情勢による影響は当社グループにもおよんでおり、米国の関税引き上げによる原材料価格高騰やサプライチェーンの寸断などの影響が発生するとともに、当連結会計年度より円高傾向に推移すると見込まれております。その影響を正確に予測することは困難ですが、今後当社グループの生産活動や原材料調達等サプライチェーンに支障がある程度発生することを見越した現時点の次期連結業績予想として、当期末受注残高は131億9千1百万円と約12.2ヶ月の生産量を繰り越していること及び上記の施策を推進することにより、売上高は130億円（当期比1.5%減）を予定しております。

利益面につきましては、営業利益は12億円（当期比0.9%減）、経常利益は12億円（当期比15.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億円（当期比25.6%減）を予定しております。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本的な考え方は、収益状況に対応した上で株主還元の充実を図り、総還元性向50%の達成を目標とするとともに、その一方で企業体質の強化及び業容の拡大に備えて内部留保を充実することも重要な課題と考えております。この内部留保につきましては、業界内部における競争激化に対処し、コスト競争力を高めるための設備投資や研究開発投資等の資金需要に備えるためであり、将来的には収益の向上を通じて株主の皆様へ還元できるものと考えております。

上記方針の下で当期末配当につきましては、1株当たり20円を予定しております。その結果、通期配当金は1株当たり30円となります。

次期につきましては、通期で1株当たり30円の配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,248,824	7,899,193
受取手形及び売掛金	3,644,488	3,185,325
商品及び製品	318,688	641,776
仕掛品	2,408,559	2,898,365
原材料及び貯蔵品	774,297	749,279
未収還付法人税等	56,774	10,043
その他	354,602	489,398
貸倒引当金	△13,474	△8,810
流動資産合計	15,792,761	15,864,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,178,107	3,167,115
機械装置及び運搬具	253,234	255,093
土地	1,310,017	1,305,791
リース資産	3,036	3,036
その他	352,478	465,218
減価償却累計額	△2,228,036	△2,324,052
有形固定資産合計	2,868,838	2,872,202
無形固定資産		
その他	55,267	72,213
無形固定資産合計	55,267	72,213
投資その他の資産		
投資有価証券	298,819	712,386
繰延税金資産	19,236	28,146
保険積立金	1,182,352	1,176,673
その他	711,981	547,122
貸倒引当金	△411,483	△432,335
投資その他の資産合計	1,800,907	2,031,994
固定資産合計	4,725,012	4,976,409
資産合計	20,517,773	20,840,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,963,838	1,514,572
短期借入金	1,340,000	970,000
1年内返済予定の長期借入金	555,044	659,776
未払法人税等	72,075	365,572
賞与引当金	89,242	145,058
製品保証引当金	97,313	101,609
前受金	2,313,968	2,673,161
その他	482,111	453,930
流動負債合計	6,913,593	6,883,680
固定負債		
長期借入金	2,119,974	1,780,258
繰延税金負債	73,223	130,977
役員退職慰労引当金	184,056	192,536
退職給付に係る負債	192,149	178,847
資産除去債務	18,548	18,850
その他	494	54,183
固定負債合計	2,588,445	2,355,652
負債合計	9,502,039	9,239,333
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,162,267	8,829,787
自己株式	△327,246	△426,601
株主資本合計	9,794,520	10,362,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,887	151,316
為替換算調整勘定	775,482	710,266
その他の包括利益累計額合計	943,369	861,583
非支配株主持分	277,843	377,378
純資産合計	11,015,733	11,601,648
負債純資産合計	20,517,773	20,840,981

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	10,239,197	13,204,277
売上原価	7,545,322	8,305,181
売上総利益	2,693,874	4,899,095
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	76,292	70,074
貸倒引当金繰入額	134,072	16,863
役員報酬	310,037	304,460
給料手当及び賞与	978,698	1,277,831
賞与引当金繰入額	33,671	55,373
退職給付費用	28,523	41,394
役員退職慰労引当金繰入額	8,680	8,480
支払手数料	302,356	392,312
運賃	264,997	398,684
減価償却費	37,337	38,160
研究開発費	63,773	19,371
その他	1,067,989	1,065,017
販売費及び一般管理費合計	3,306,432	3,688,025
営業利益又は営業損失(△)	△612,558	1,211,070
営業外収益		
受取利息及び配当金	160,606	194,156
為替差益	313,383	25,666
受取事務手数料	1,072	753
その他	30,994	13,321
営業外収益合計	506,056	233,897
営業外費用		
支払利息	25,388	25,576
売上債権売却損	2,651	3,664
支払手数料	17,946	3,553
保険解約損	759	124
その他	538	166
営業外費用合計	47,285	33,084
経常利益又は経常損失(△)	△153,787	1,411,883
特別損失		
減損損失	1,783	-
特別損失合計	1,783	-
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△155,570	1,411,883
法人税、住民税及び事業税	61,707	358,751
法人税等調整額	7,443	52,868
法人税等合計	69,151	411,620
当期純利益又は当期純損失(△)	△224,722	1,000,262
非支配株主に帰属する当期純利益	33,434	59,885
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△258,156	940,376

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△224,722	1,000,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82,513	△16,570
為替換算調整勘定	347,613	△25,566
その他の包括利益合計	265,100	△42,137
包括利益	40,378	958,125
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△12,076	858,590
非支配株主に係る包括利益	52,455	99,535

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	8,695,391	△327,224	10,327,666
当期変動額					
剰余金の配当			△274,967		△274,967
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			△258,156		△258,156
自己株式の取得				△22	△22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△533,123	△22	△533,146
当期末残高	1,023,100	936,400	8,162,267	△327,246	9,794,520

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計		
当期首残高	250,400	446,889	697,289	225,387	11,250,344
当期変動額					
剰余金の配当					△274,967
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)					△258,156
自己株式の取得					△22
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△82,513	328,592	246,079	52,455	298,535
当期変動額合計	△82,513	328,592	246,079	52,455	△234,610
当期末残高	167,887	775,482	943,369	277,843	11,015,733

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,023,100	936,400	8,162,267	△327,246	9,794,520
当期変動額					
剰余金の配当			△272,856		△272,856
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			940,376		940,376
自己株式の取得				△99,354	△99,354
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	667,520	△99,354	568,165
当期末残高	1,023,100	936,400	8,829,787	△426,601	10,362,686

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計		
当期首残高	167,887	775,482	943,369	277,843	11,015,733
当期変動額					
剰余金の配当					△272,856
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)					940,376
自己株式の取得					△99,354
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△16,570	△65,215	△81,786	99,535	17,748
当期変動額合計	△16,570	△65,215	△81,786	99,535	585,914
当期末残高	151,316	710,266	861,583	377,378	11,601,648

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△155,570	1,411,883
減価償却費	151,820	157,703
減損損失	1,783	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	134,050	16,633
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,503	56,236
製品保証引当金の増減額(△は減少)	14,101	3,778
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15,794	△13,275
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7,080	8,480
受取利息及び受取配当金	△160,606	△194,156
支払利息	25,388	25,576
為替差損益(△は益)	△180,346	△33,696
売上債権の増減額(△は増加)	238,303	468,864
棚卸資産の増減額(△は増加)	363,157	△792,480
仕入債務の増減額(△は減少)	41,267	△454,736
前受金の増減額(△は減少)	903,729	352,340
その他	△52,385	△119,945
小計	1,289,474	893,205
利息及び配当金の受取額	144,543	205,160
利息の支払額	△24,269	△26,578
法人税等の支払額	△116,459	△85,120
法人税等の還付額	43,036	46,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,336,324	1,033,205
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,476,677	△3,190,279
定期預金の払戻による収入	2,009,542	3,367,654
投資有価証券の取得による支出	△120	△431,489
有形固定資産の取得による支出	△48,509	△58,916
無形固定資産の取得による支出	△4,054	△17,462
保険積立金の積立による支出	△31,190	△18,949
保険積立金の解約による収入	31,016	24,932
その他	1,174	8,560
投資活動によるキャッシュ・フロー	△518,820	△315,949
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△260,000	△370,000
長期借入れによる収入	-	350,000
長期借入金の返済による支出	△512,310	△584,984
自己株式の取得による支出	△22	△99,354
配当金の支払額	△274,639	△273,486
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,046,972	△977,824
現金及び現金同等物に係る換算差額	276,157	119,342
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	46,688	△141,226
現金及び現金同等物の期首残高	5,187,596	5,234,285
現金及び現金同等物の期末残高	5,234,285	5,093,059

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、計測器を生産・販売しており、国内においては当社及び東伸工業株式会社が、海外においては米国、韓国、中国等の各地域をKOKUSAI INC. (米国)、KOREA KOKUSAI CO., LTD. (韓国)、高技国際計測器(上海)有限公司(中国)及びその他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品全般について各地域の顧客に対しての販売活動を中心に事業を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」を「国際計測器株式会社」及び「東伸工業株式会社」に分けた上で、「米国」、「韓国」及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、バランスングマシン、シャフト歪自動矯正機のほか、電気サーボモータ式試験機、材料試験機及びその他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	3,834,514	—	773,932	467,090	494,749	5,570,286	14,758	5,585,044
電気サーボモータ式 試験機	1,924,244	—	276,338	136,602	3,326	2,340,512	62,473	2,402,986
材料試験機	—	303,664	—	—	—	303,664	—	303,664
シャフト歪自動矯正 機	267,044	—	178,981	82,759	106,827	635,612	2,602	638,214
その他	766,075	—	216,750	137,297	110,288	1,230,412	78,874	1,309,286
顧客との契約から生 じる収益	6,791,878	303,664	1,446,003	823,749	715,192	10,080,488	158,708	10,239,197
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,791,878	303,664	1,446,003	823,749	715,192	10,080,488	158,708	10,239,197
セグメント間の内部 売上高又は振替高	795,547	25,362	71,715	528,264	283,042	1,703,932	196,850	1,900,782
計	7,587,425	329,026	1,517,719	1,352,014	998,234	11,784,420	355,558	12,139,979
セグメント利益 又は損失(△)	△434,777	△34,753	41,770	214,464	△30,852	△244,147	98,829	△145,318
セグメント資産	13,991,055	516,971	1,940,115	3,124,424	1,293,680	20,866,247	687,298	21,553,545
その他の項目								
減価償却費	103,201	1,240	28,871	7,538	7,127	147,979	3,840	151,820
受取利息	2,481	—	39,346	83,297	25,487	150,614	4,794	155,408
支払利息	24,476	912	—	—	—	25,388	—	25,388
減損損失	—	1,783	—	—	—	1,783	—	1,783
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	32,412	1,400	4,605	12,350	—	50,768	2,213	52,982

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	6,650,017	—	1,098,233	677,180	93,338	8,518,769	122,564	8,641,333
電気サーボモータ式 試験機	1,985,705	—	1,572	201,583	—	2,188,860	88,371	2,277,232
材料試験機	—	241,918	—	—	—	241,918	—	241,918
シャフト歪自動矯正 機	250,905	—	45,916	197,787	14,959	509,568	34,639	544,208
その他	1,011,115	—	239,518	88,354	69,253	1,408,242	91,341	1,499,584
顧客との契約から生 じる収益	9,897,743	241,918	1,385,240	1,164,906	177,551	12,867,360	336,917	13,204,277
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,897,743	241,918	1,385,240	1,164,906	177,551	12,867,360	336,917	13,204,277
セグメント間の内部 売上高又は振替高	451,855	25,398	18,067	752,414	290,785	1,538,521	249,278	1,787,800
計	10,349,599	267,316	1,403,307	1,917,320	468,337	14,405,881	586,195	14,992,077
セグメント利益 又は損失(△)	1,122,273	△3,905	8,810	373,333	△9,587	1,490,924	175,311	1,666,235
セグメント資産	13,739,651	472,383	1,930,084	2,876,766	1,230,609	20,249,496	885,942	21,135,439
その他の項目								
減価償却費	107,698	479	33,012	8,344	3,944	153,478	4,224	157,703
受取利息	11,498	—	52,464	80,738	35,323	180,025	7,914	187,939
支払利息	24,144	1,432	—	—	—	25,576	—	25,576
減損損失	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	75,884	3,165	96,488	2,505	—	178,044	9,130	187,174

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,784,420	14,405,881
「その他」の区分の売上高	355,558	586,195
セグメント間取引消去	△1,900,782	△1,787,800
連結財務諸表の売上高	10,239,197	13,204,277

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	△244,147	1,490,924
「その他」の区分の利益	98,829	175,311
セグメント間取引消去等(注)	△8,468	△254,351
連結財務諸表の経常利益又は経常損失(△)	△153,787	1,411,883

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が当連結会計年度については175,519千円、前連結会計年度については65,184千円含まれております。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,866,247	20,249,496
「その他」の区分の資産	687,298	885,942
配分していない全社資産(注)	298,819	712,386
その他の調整額	△1,334,592	△1,006,844
連結財務諸表の資産合計	20,517,773	20,840,981

(注) 配分していない全社資産は、当社での長期投資資金(投資有価証券)であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	147,979	153,478	3,840	4,224	—	—	151,820	157,703
受取利息	150,614	180,025	4,794	7,914	—	—	155,408	187,939
支払利息	25,388	25,576	—	—	—	—	25,388	25,576
減損損失	1,783	—	—	—	—	—	1,783	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	50,768	178,044	2,213	9,130	—	—	52,982	187,174

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	781円03銭	829円13銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△18円77銭	69円08銭

(注1) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△258,156	940,376
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△258,156	940,376
普通株式の期中平均株式数 (千株)	13,748	13,612

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

区 分	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)			
	生産高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	8,641,332	65.4	+52.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,277,232	17.2	△5.2	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	528,689	4.0	△17.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	241,918	1.8	△20.3	日本(東伸)
その他	1,515,105	11.5	+15.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	13,204,276	100.0	+28.1	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注状況

1)受注高

区 分	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)			
	受注高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	8,885,836	63.5	△10.6	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,639,599	18.9	△5.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	328,238	2.3	△24.4	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	567,519	4.1	+78.6	日本(東伸)
その他	1,568,764	11.2	+36.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	13,989,957	100.0	△4.4	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

2)受注残高

区 分	当連結会計年度末 (2025年3月31日)			
	受注残高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	9,850,744	74.7	+3.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,621,793	19.9	+16.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	278,082	2.1	△44.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	371,974	2.8	+690.2	日本(東伸)
その他	69,180	0.5	—	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	13,191,773	100.0	+6.8	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## ③販売実績

区 分	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)			
	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	8,641,333	65.4	+54.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,277,232	17.2	△5.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	544,208	4.1	△14.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	241,918	1.8	△20.3	日本(東伸)
その他	1,499,584	11.4	+14.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	13,204,277	100.0	+29.0	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 主要な相手先別の販売実績等については、当該割合が10%以下のため記載を省略しております。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

## (2) 役員の変動

## ①代表者の変動

該当事項はありません。

## ②その他の役員の変動

(2025年6月27日付予定)

ア 新任取締役候補(社外)

取締役 本田 慎一

イ 退任取締役候補(社外)

取締役 本田 功